

Panasonic

ポータブルDVDナビゲーションシステム

取扱説明書

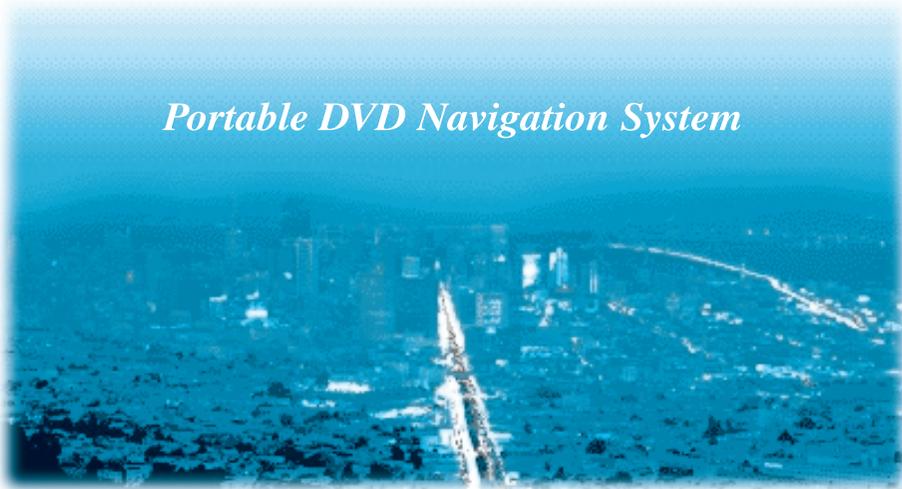


KX-GT200V



KX-GT300V (自立航法ユニット内蔵GPSアンテナ付)

KX-GT200V
KX-GT300V
品番
DVD
FILNAVI



Portable DVD Navigation System

このたびは、ポータブルDVDナビゲーションシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

下記内容については当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承お願い申し上げます。

- 正しい接続や使用をしなかったり、改造した場合の事故および製品の故障など。
- 地図ディスクの道筋(ルート)や作成したルートを使用したとき、期待した時間短縮ができないことによる損害や事故など(ルートは使用する地図ディスクによって変わります)。

保証書別添付



はじめに

準備

使う前に

ナビを始める

ルートを編集する

設定を変える

もっと便利に

テレビ/CD

別売品

困ったとき

業界初¹、GPSアンテナに自立航法ユニット内蔵

GT300V



従来のGPS方式に加えて、自立航法ユニット内のセンサーが検出した方位や距離の情報を用いて自車位置を測位するので、より安定した自車位置表示が可能です。

より簡単、便利に操作できる新リモコン採用

ジョイスティックリモコン (※20ページ)



お好みやシチュエーションに合わせて選べる画面表示

パイロットビュー (※73ページ)



コックピットビュー (※73ページ)



充実した検索データベース

- 住所検索² : 約2600万件の地図検索が可能。(※105ページ)
- 電話番号検索³ : タウンページに掲載の全国約1100万件の施設の電話番号から地図検索が可能。また、電話番号と個人宅の名字入力で、全国約3000万件の地図検索が可能。(※107ページ)
- 郵便番号検索 : 7桁の郵便番号から地図検索が可能。(※111ページ)
- 施設・もより検索 : ジャンル別に施設や店舗の検索が可能。(※112、116ページ)
- ビル・テナント情報⁴ : 市街地図上に表示されている施設やビルなどの詳細情報が表示可能。(※115ページ)

DVDビデオ、テレビ&ミュージック

- テレビが見られる、音楽CDが再生できる (※131、135ページ)
- DVDビデオが見られる **GT300V** : 高画質、高音質のDVDビデオが楽しめる。(※別冊 6ページ)
- 車外でもDVDが楽しめる⁵ **GT300V** : ポータブル一体型なので、本体を車から取り外して、自宅や旅行先など、室内でDVDビデオプレイヤーとして使用できます。
- 映像/音声出力端子搭載 **GT300V** : テレビに接続してDVDビデオが見られる。(※別冊 19ページ)
- FMトランスミッター内蔵 **GT300V** : 車載のFMラジオでDVDビデオ、テレビ、音楽CDが聴ける。(※91ページ)

駐車時の後方確認に

バックカメラ接続対応⁵ (※145ページ)

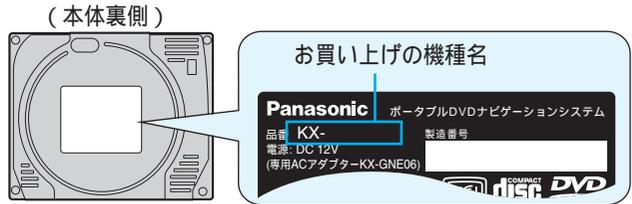
- 1 : ナビ・モニター・ドライブで構成されるポータブル一体型のナビゲーションシステムとして初めて。(2002年9月26日現在)
- 2 : 一部地図検索できない場合やピンポイントで表示できない場合があります。
- 3 : 電話番号が非公開の個人宅に関しては検索できません。
- 4 : 全国すべてのビル・テナント情報を網羅してはおりません。
- 5 : 別売のACアダプター(KX-GNE06)と簡易スタンド(KX-GNS21)もしくは充電式バッテリーパック(KX-GNE08)が必要です。
- 6 : 別売の車載用バックカメラ(TW-CC150B、TW-CC200BP)と接続ケーブル(KX-GNCC03)が必要です。

ご使用の前に

取扱説明書を読むにあたってのお知らせ

この取扱説明書(本書)は、KX-GT200VとKX-GT300Vの2機種共用です。
機種によって使える機能が異なりますので、機種名(品番)をご確認のうえ、ご使用ください。

機種による機能のちがいは
機種名は本体裏側に表示しています。



〔付属品のみで使用できる機能〕

機種名	機能 の視聴	音楽CD の再生	DVDビデオ の再生	VICS		自立航法	通信
				FM多重	光/電波ビーコン		
KX-GT200V			×				×
KX-GT300V							

○ : 使用できます
○ : 別売品が必要です
× : 使用できません

お買い上げ時は、「簡易ハイブリッド航法」に設定されています。さらに位置精度を向上するために、車速信号を利用した「ハイブリッド航法」ができます。(別途工事が必要です。)

- 別売品を接続すると、より便利にナビゲーションを行うことができます。詳細は 138～147ページ

本書では、KX-GT300VとKX-GT200Vの区別(一部のメニューや機能、外観など)が必要な箇所以外の説明には、すべてKX-GT300Vの画面やイラストを使用しています。

- KX-GT300Vの取扱説明書は、「本書」と「**別冊**取扱説明書」に分かれています。
「**別冊**取扱説明書」について
下記の操作や機能の説明を記載しています。
 - ・DVDビデオ
 - ・通信〔インターネット、ル・モテサーチ、情報提供サービス(デルNAVIネット、インターナビ)〕
- KX-GT200Vの取扱説明書は、「本書」のみです。(別冊はありません。)

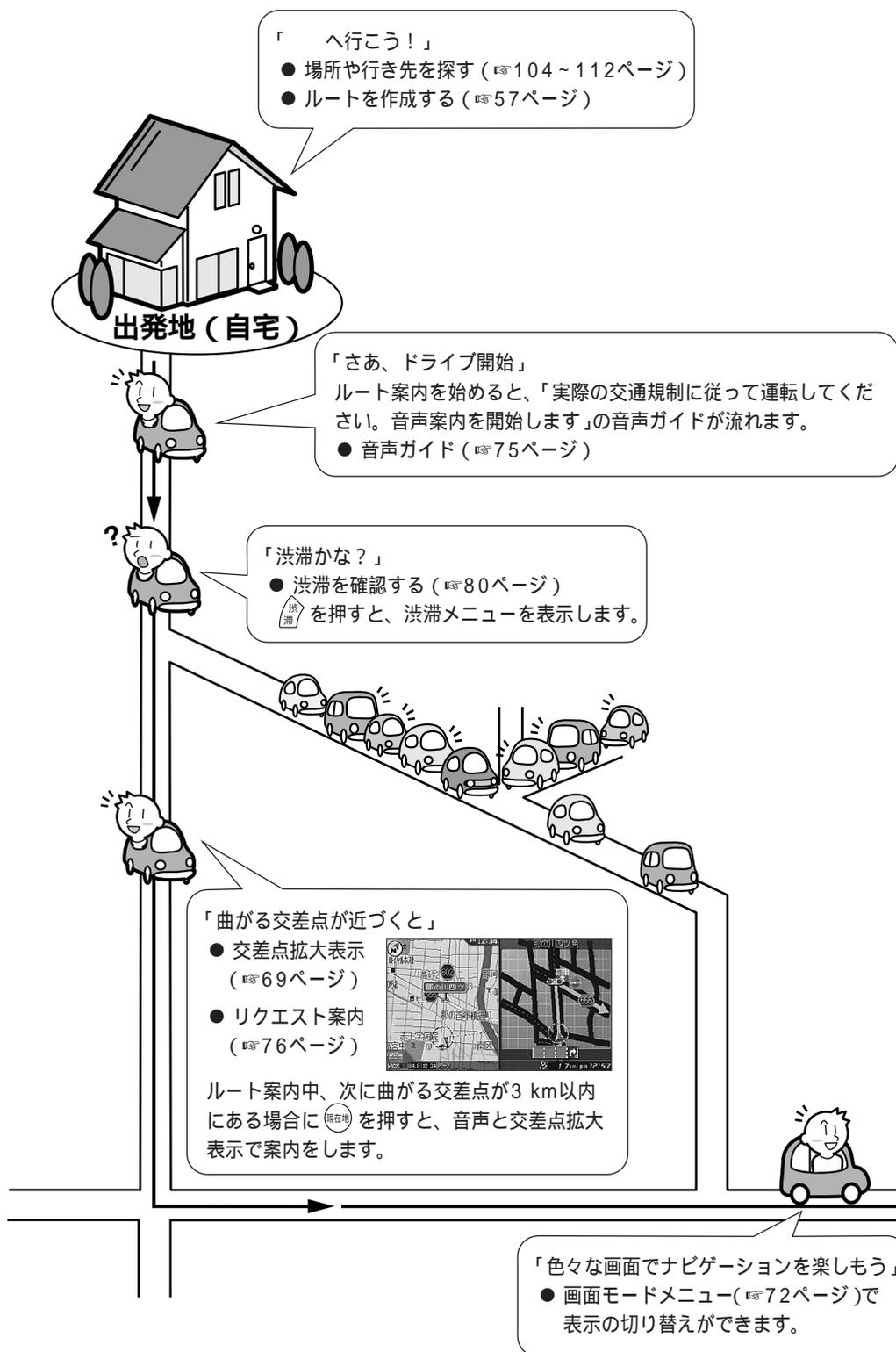
- 取扱説明書中の **お願い** 項目には、操作上お守りいただきたい重要事項や禁止事項を記載しています。必ずお読みください。
- 取扱説明書中の **お知らせ** 項目は、アドバイスとして記載しています。
 - 取扱説明書中のページの参照について
 - ・『**ページ** ページ』: 本書の **ページ**を参照してください。
 - ・『**別冊** ページ』: 「**別冊**取扱説明書」の **ページ**を参照してください。

ご使用前に

- 1 付属品・添付品を確認してください (16ページ)
- 2 「はじめに」の章をお読みください (9～22ページ)
- 3 取り付けおよび接続をしてください
 - スタンドと本体 (23ページ、ダッシュボードスタンド取付説明書)
 - カーバッテリーコード (24～25ページ)
 - パーキングブレーキセンサーコード (28～29ページ)
 - GPSアンテナ (30～33ページ)
 - FM多重用(VICS)フィルムアンテナ (34～37ページ)
- 4 準備してください
 - リモコンに乾電池を入れる (38ページ)
 - 地図ディスクを本体に入れる (39ページ)
- 5 取り付けを確認してください (42ページ)
- 6 現在地を測定してください (44ページ)
 - お買い上げ時、現在地は東京駅に設定されています。
 - 初めてお使いになる前に、現在地を測定しておかないと、ルート作成やルート案内が正しく行われません。
 - 測定に20分以上かかる場合があります。

本機を使ってドライブしよう

いろいろな機能でドライブをサポートします。

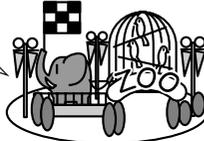


「家に帰ろう！」

- 自宅までのルートを作り、走行する
(帰宅ルート案内 65ページ)

自宅を設定しておく、を押すだけで、今いる場所から自宅までのルートを簡単に作れます。

目的地



「分岐点(ジャンクション)があると」

- リアルジャンクション案内
(69ページ)



「トンネルがあると」

- トンネル案内 (71ページ)

「素敵なお店を発見！今度行きたいから目印をつけておこう」

- マーク(目印)をつける (96ページ)

「この近くにお店はああるかな？」
周辺に何があるのかを検索できます。

[検索後、周辺の地図を見たいとき]

- 周辺の施設などの情報を見る

を押すと検索画面を表示します。

(116ページ)

[検索完了と同時にルートを作りたいとき]

- もよりの施設などを探す(112ページ)

工事中

「迂回できるかな？」

- 迂回するルートを作る
(81ページ)

「ルートから外れてしまった！」
ルートを外れると自動的に、
今いる場所から目的地(経由地)
までのルートを作り直します。

- オートリルート
(80ページ)

はじめに

特長	2
ご使用の前に	3
本機を使ってドライブしよう	4
安全上のご注意	9
正しくお使いいただくためのお願い	14
付属品を確認する	16
各部のなまえとはたらき	17

準備

スタンドと本体を取り付ける	23
コードを接続する	24
カーバッテリーコードを接続する	24
車速パルス入力コードを接続する(KX-GT300Vで ハイブリッド航法を使用する場合のみ)	26
パーキングブレーキセンサーコードを接続する	28
GPSアンテナを取り付ける	30
自立航法ユニット内蔵GPSアンテナの 取り付けかた KX-GT300V	30
GPSアンテナの取り付けかた KX-GT200V	32
FM多重用(VICS)フィルムアンテナを 取り付ける	34
ダイバーシティユニット(別売)または ダイバーシティセット(別売)を使用しない場合	34
ダイバーシティユニット(別売)または ダイバーシティセット(別売)を使用する場合	34
FM多重用(VICS)フィルムアンテナの 取り付け位置	35
FM多重用(VICS)フィルムアンテナを 取り付ける	36
リモコンの準備をする	38
電池の入れかた	38
リモコンホルダーの取り付けかた	38
ディスクを入れる	39
電源を入れる	40
操作や機能の制限について	41
取り付けを確認する	42
現在地を表示する	44
● GPS航法について	45
● 自立航法について	45
● 自立航法による現在地の誤差について	46
GPS衛星からの信号が受信できないときは	48

使う前に

基本操作を覚える	49
地図画面の見かた	49
地図を上下左右に動かす	52
地図の縮尺を変える	52
音量を調整する	54
画面の明るさを調整する	54
メニューについて	55
自宅を設定する	56
車の種類を設定する	56

ナビゲーションを始める

行き先を決めてルートを作り、走行する (ルート案内)	57
ルートを確認する	60
違う行きかたのルートを探す (5ルートバリエーション)	62
現在地を表示しながら走行する (現在地案内)	64
自宅までのルートを作り、走行する (帰宅ルート案内)	65
案内中の機能について	66
画面の見かた	66
● 自動昼夜画面切替え	68
● 昼画面と夜画面を手動で切り替えたいときは	68
● ヘディングアップ	68
● 交差点拡大/レーン情報表示	69
● リアルジャンクション案内	69
● 次交差点情報表示/交差点名称看板表示	70
● 付属の地図ディスクに収録しているマーク (ランドマーク)	70
● トンネル案内	71
案内中の画面を切り替える	72
● パイロットビュー	73
● パイロットビューの地図傾斜	73
● コックピットビュー	73
● ハイウェイナビゲーション	74
音声ガイドについて	75
案内中に操作する	79
渋滞を確認する	80
走行中にルートから外れたときは	80

KX-GT300Vの **DVDビデオ** **通信**、「家庭用テレビにつないでDVDビデオを見る」の操作については「**別冊**取扱説明書」をお読みください。

ナビゲーションを始める

迂回するルートを作る 81
 ルート案内と現在地案内を切り替える 81

ルートを編集する

経由地・地点の設定について 82
 上手な経由地(立ち寄りたい場所)の設定 82
 地点(出発地・目的地・経由地)を
 設定するときは 82
 ルートを変更する 83
 経由地(立ち寄りたい場所)を
 追加・消去・移動する 83
 利用する道路(有料/一般)を変更する 85
 逆向きのルートを作る 85
 ルートを登録/消去する 86
 作ったルートを登録する 86
 登録したルートでルート案内を始める 87
 登録したルートを消去する 87

設定を変える

表示の設定を変える 88
 2画面ナビゲーションの右画面の縮尺を変える 88
 到着予測時刻の設定を変える 88
 地図表示の設定を変える 89
 ● 地図の方向
 (ヘディングアップ/ルートスコープ/北上固定) 89
 ● 自動昼夜画面切替え 89
 ● オートスケール 89
 ● 軌跡表示 89
 ● 一方通行表示 89
 ● パイロットビューの地図傾斜 89
 画面のデザインを変える 90
 音声や案内の設定を変える 91
 車載のFMラジオで音声を聞く
 【FMトランスミッターの設定をする】
KX-GT300V 91
 音声ガイドの種類を変える 92
 案内の設定を変える 92
 ● D.R.G.S.(ダイナミック・ルート・
 ガイダンス・システム) 93
 ● ハイウェイナビ自動切替え 93
 ● オートルート 93
 ● 迂回する距離 93
 ● 細街路探索 93
 自立航法ユニットの設定をする 94

設定を変える

設定・登録したもののや軌跡を消す 95
 ● ルートを全部消す 95
 ● マークを全部消す 95
 ● 軌跡を全部消す 95
 ● 今まで探した場所を全部消す 95
 ● インターネットの設定を
 全部消す **KX-GT300V** 95
 ● 各設定を初期化する 95

もっと便利に使う

マーク(目印)を使う 96
 マークをつける 96
 マークのシンボル(絵柄)を変える 96
 マークに名前をつける 97
 マークの位置を移動する 97
 マークを消去する 98
 自宅マークに変更する 98
 文字入力のしかた 99
 定型文について **KX-GT300V** 103
 場所や行き先を探す 104
 自宅やマークをつけた場所から探す 104
 今まで探した場所から探す 104
 住所で探す 105
 電話番号で探す 107
 施設名で探す 108
 ジャンル別に探す 109
 地名で探す 110
 緯度・経度で探す 110
 マップコードで探す 111
 郵便番号で探す 111
 ル・モテサーチで一度表示した相手の位置を探す ... 112
 もよりの施設などを探す(行き先メニューのみ)... 112
 情報を見る 113
 地図ディスクに収録されている観光コースを見る ... 113
 GPS衛星の受信状況を見る 114
 デモンストレーションを見る 114
 マークなどの内容を見る 115
 周辺の施設などの情報を見る 116
 VICSを使う 117
 VICSとは 117
 VICS情報の提供方法と表示形式 117
 選局のしかた(FM VICS放送局を探す) 118
 VICSの設定をする 118
 FM VICS情報を見る(レベル1・2)..... 120

もっと便利に使う

ビーコン情報を見る(レベル1・2)	120
VICSレベル1・2表示中の操作について	121
地図画面に情報を表示する(レベル3)	122
交通情報を見る(レベル3)	124
表示する交通情報の設定をする(レベル3)	125
所要時間を表示する(レベル3)	126
緊急情報・注意警戒情報について	126
VICSに関する問い合わせ先	126
FM文字多重を使う	127
FM文字多重放送とは	127
選局のしかた(FM文字多重放送局を探す)	127
ニュースや天気予報などを見る (FM文字多重情報を見る)	128
FM文字多重の設定をする	129
「見えるラジオ」オンマップ表示中の画面の見かた	130
緊急情報について	130

テレビ/CD

テレビを見る	131
テレビの操作のしかた	131
音楽CD(音楽ディスク)を聴く	135

別売品(オプション)

地図ディスクについて	137
別売品(オプション)について	138
車内で使用する KX-GT300V (ダイバーシティセット/ユニットを 使用しない場合)	138
車内で使用する KX-GT300V (ダイバーシティセット/ユニットを 使用する場合)	139
車内で使用する KX-GT200V (ダイバーシティセット/ユニットを 使用しない場合)	141
車内で使用する KX-GT200V (ダイバーシティセット/ユニットを 使用する場合)	142
室内で使用する	144
屋外で使用する	144
バックカメラを使う	145
バックカメラとの接続について	145
バックカメラの映像を見る	146
別売品一覧	147

困ったとき

故障かな?と思ったときは	148
こんなメッセージが出たときは	152
お手入れのしかた	157
設定できる項目一覧	158
ジャンルの一覧	160
放送局一覧	161
FM VICS放送局	161
FM文字多重放送局	165
仕様	166
保証とアフターサービス	167
さくいん	169
50音順	169
メニュー別	173
便利メモ	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

実際の交通規制に従って運転してください



ナビゲーションによるルート案内時でも、必ず道路標識など実際の交通規制に従って運転してください。
交通事故の原因や道路交通法違反になります。

アームスタンドの取り付けには、車の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない



禁止

保安部品(ステアリングやブレーキなど)のボルトやナットを使用して取り付けると交通事故の原因になります。

運転者は走行中に操作をしたり、画面を注視しない



禁止

前方不注意となり交通事故の原因や道路交通法違反になります。

- ルート設定などの操作は安全な場所に停車して行ってください。

本体を視界や運転の妨げになる場所へは取り付けない



禁止



視界の妨げになる場所や、エアバッグなど安全装置の妨げになる場所、シフトレバー、ブレーキペダル付近など運転に支障をきたす場所への取り付けは、交通事故の原因になります。


警告

安全のため、必ずパーキングブレーキスイッチコードを正しく接続する



間違った取り付けをすると、安全機能が働かなくなり、事故の原因になります。

- 取扱説明書に従って正しく接続してください。
(☞28～29ページ)

雷が鳴りだしたら、アンテナやプラグには触らない



感電の原因になります。

接触禁止

本体は確実に取り付ける



取り付けが不十分なまま走行すると、落下によるけがや事故の原因になります。
(☞23ページ、ダッシュボードスタンド取付説明書)

パーキングブレーキセンサーコードを接続するときは、パーキングブレーキを引いて、エンジンを切る



車が動いて事故の原因になります。

正しく設置・配線する



取扱説明書に従って正しく設置・配線を行わないと、事故や火災の原因になります。
(☞23～37ページ、ダッシュボードスタンド取付説明書)

車内では、テレビ用ロッドアンテナをのばさない



ロッドアンテナをのばすと、安全運転の妨げとなり、けがや事故の原因になります。

禁止

絶対に分解や修理・改造はしない



故障したり、発熱・発火・破裂や事故の原因になります。

分解禁止

- 修理は販売店にご相談ください。

故障や異常のまま使用しない



煙が出たり、変なにおいがする、音が出ないなどの異常な状態で使用すると、発火などの原因になります。

禁止

- すぐに使用を中止して電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。


警告

地図ディスクは、DVDプレーヤーやオーディオ用CDプレーヤーでは絶対に再生しない



禁止

大音量によって耳に障害を与えたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

DC12Vマイナスアース車専用です



大型トラックやディーゼル車などの24V仕様車やプラスアース車に使用すると、火災や故障の原因になります。

助手席エア - バッグ車にダッシュボードスタンドを取り付けない



禁止

エアバッグ作動時にスタンドが外れて、けがの原因になります。

単3形乾電池は、充電・ショート・分解・加熱・火中に投入しない



禁止

電池破裂によるけがや、液漏れにより眼に入ったり、皮膚に付着すると障害を起こす原因になります。

- 液が眼に入ったり身体に付着した場合は、水でよく洗い流してください。
- 身体に異常が感じられた場合は、医師に相談してください。

救急施設などへの誘導用に使用しない



禁止

付属のディスクには全ての病院、消防署、警察などの情報が含まれておらず、また、情報が実際と異なることがあるため、予定した時間内にこれらの施設に到着できない原因になります。


注意

使用中、本体の通風孔をふさがない



本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

禁止

コードをはさみ込ませたり、引張ったり傷つけない



ショートや断線により、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

雨水・海水などのかかる場所やホコリの多い場所で使用しない



水ぬれ禁止

本機は防水・防塵構造ではありませんので、部品のショートなどにより、火災や故障の原因になることがあります。

落下させたり、強い衝撃を加えない



禁止

故障や火災の原因になることがあります。

FM多重用(VICS)フィルムアンテナは、運転者の視界を妨げる位置には取り付けない



禁止

運転者側のサイドガラスにアンテナを直接取り付けることは、安全運転の妨げになるため法律で禁止されています。

フィルムアンテナやケーブルをシンナー、ベンジン、ガソリンなどの揮発性のもの拭かない



禁止

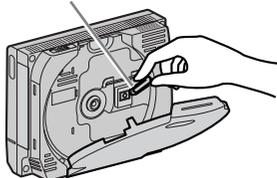
表面処理などを傷める原因になることがあります。

ディスク挿入口に異物を入れない



禁止

クリップなど



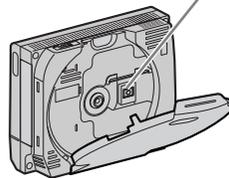
部品のショートなどにより、火災の原因になることがあります。

レーザー光源をのぞき込まない



禁止

レーザー光源



レーザー光が目にあたると視力障害の原因になることがあります。

⚠ 注意

ヒューズを交換するときは、規定のものを使用する



規定以外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因になることがあります。

- ヒューズは必ず5Aのものをお使いください。
(☞157ページ)

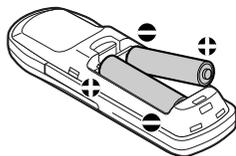
走行中は、車外や周囲の音が聞こえない状態で運転しない



禁止

車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になることがあります。

乾電池の⊕と⊖は正しく入れる



⊕と⊖を間違えると、電池の発熱によるやけどや、液漏れの原因になることがあります。

使えなくなった乾電池は、すぐにリモコンから取り出す



液漏れの原因になることがあります。

- 液漏れが起きた電池は使用しないでください。
- 万一、液が身体に付いた場合は、水でよく洗い流してください。

ひび割れや変形または接着剤などで補修したディスクは使用しない



禁止

ディスクカバーを開けたときにディスクが飛び出し、けがの原因になることがあります。

走行中はヘッドホンを使用しない



禁止

車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になることがあります。

エンジンを止めた状態で長時間使用しない



禁止

バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなることがあります。

指定外の電池、新・旧電池や種類の違う電池をいっしょに使わない



禁止

電池の発熱によるやけどや、液漏れの原因になることがあります。

長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出す



液漏れの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

極端な高温・低温になる場所に放置しないでください

夏季の閉めきった車内、長時間直射日光の当たる場所や極端な低温場所に放置すると、変形・変色・故障の原因となることがあります。

- 保存温度範囲： - 10 ~ + 60

お願い

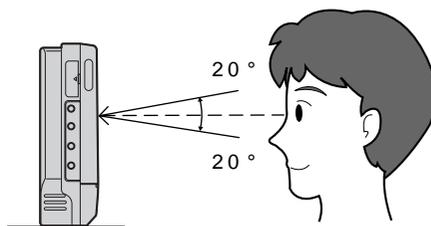
- 使わないときは、本体にカバーをかけるなどをして、直射日光に当たらないようにしてください。

液晶画面について

- 画面は、見る角度によって見やすさが異なります。

次の角度の範囲内でお使いください。

[上20° 下20°、左45° 右45°]



- 本機表示画面には約28万個の画素を使用しています。液晶パネルの性質上、ごくまれに画素欠けが発生し、画面中の同じ場所に青い点や赤い点などが点灯したままになる場合があります。(故障ではありません。)

- 温度が - 10 以下、+ 50 以上になると映りが悪くなる場合がありますが、故障ではありません。常温に戻ると回復します。
- 寒いところ(0 ~ - 10)で使用する場合、内部照明装置(バックライト)は暗くなりますが、本体の温度が上がると元に戻ります。
- 画面を先のとがったものでたたいたりしないでください。(割れる恐れがあります。)

車内などでの無線機や電子機器の使用について

- 無線機や電子機器の電源を入れている場合、ナビゲーション本体の誤動作やテレビ画像の乱れの原因になることがあります。

結露について

- 暖房を入れた直後など、本体内のレンズに水滴がつき、正しく動作しないことがあります。この場合、ディスクを取り出し、約1時間放置してください。それでも直らないときはお買い上げの販売店にご相談ください。

メモリーバックアップ用電池について

- ルートやマークの設定など登録した内容は、本体内蔵のリチウム電池でバックアップ(保持)していますので、電池の寿命がくると消えてしまいます。リチウム電池の寿命は使用状態で異なりますが、約4～5年です。

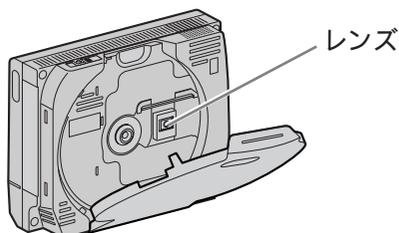
リチウム電池の交換については、お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

- 故障などの修理ご依頼時に、リチウム電池の交換などが必要な場合、登録していた内容が消えることがありますので、あらかじめご了承ください。

レンズの取り扱いについて

- レンズに手を触れるとディスクが読み取れなくなり、誤動作の原因になります。
(※157ページ「お手入れのしかた」)

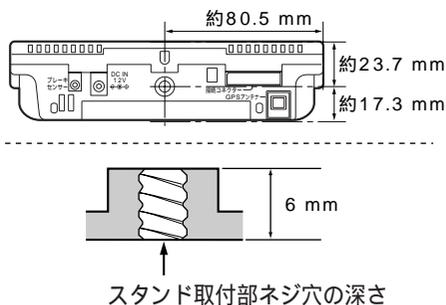
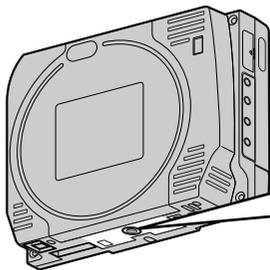


スタンド取付部について

- スタンド取付部ネジ穴の位置と寸法(深さ)は下図のようになっています。

付属または指定以外の取付スタンドは使用しないでください。

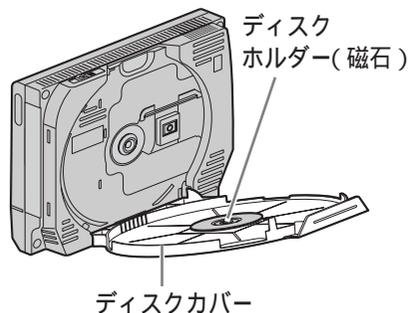
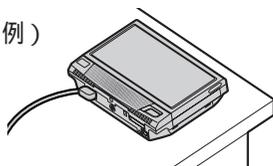
(種類や長さが異なる取付ビスを使用すると、
取付強度不足や製品故障の原因になります。)



ディスクカバー内の磁石について

- ディスクの固定には、ディスクカバー内のディスクホルダーの磁石を使用しています。下図のように本機をスチール机などの上に倒して置いてご使用になるとディスクが回転しくなりまですので、別売の簡易スタンドをお使いください。

(悪い例)



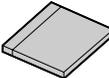
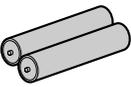
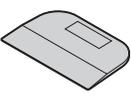
お願い

- ディスクカバー内の磁石は強力ですので、時計や磁気カードなどを近づけないでください。(時計や磁気カードが故障したり、使えなくなることがあります。)

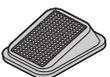
付属品を確認する

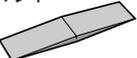
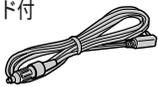
万一不備な点がございましたら、お買い求めの販売店へお申し付けください。

付属品を別にお買い上げになる場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

付属品 (共通)	
地図ディスク (DVDデルNAVI専用ナビソフト) (ドライブマップDVD全国版2)  1枚	単3形乾電池 (ジョイスティックリモコン用)  2本
ダッシュボードスタンド (ナビ本体ワンタッチ着脱式)  1個	FM多重用(VICS)フィルム アンテナ  1枚
取付シュー 1個 貼付面クリーナー 1個 クッション材 1個 クランプ 3個 タッピングビス 4本	アンテナ出力コード (アース付き)(長さ:約5.5 m)  1本
両面テープ (リモコンホルダー用)  1枚	作業用ヘラ  1個
チューナーコネクタ カパー  1個	コードクランパー (FM多重用(VICS)フィルム アンテナ用)  2個

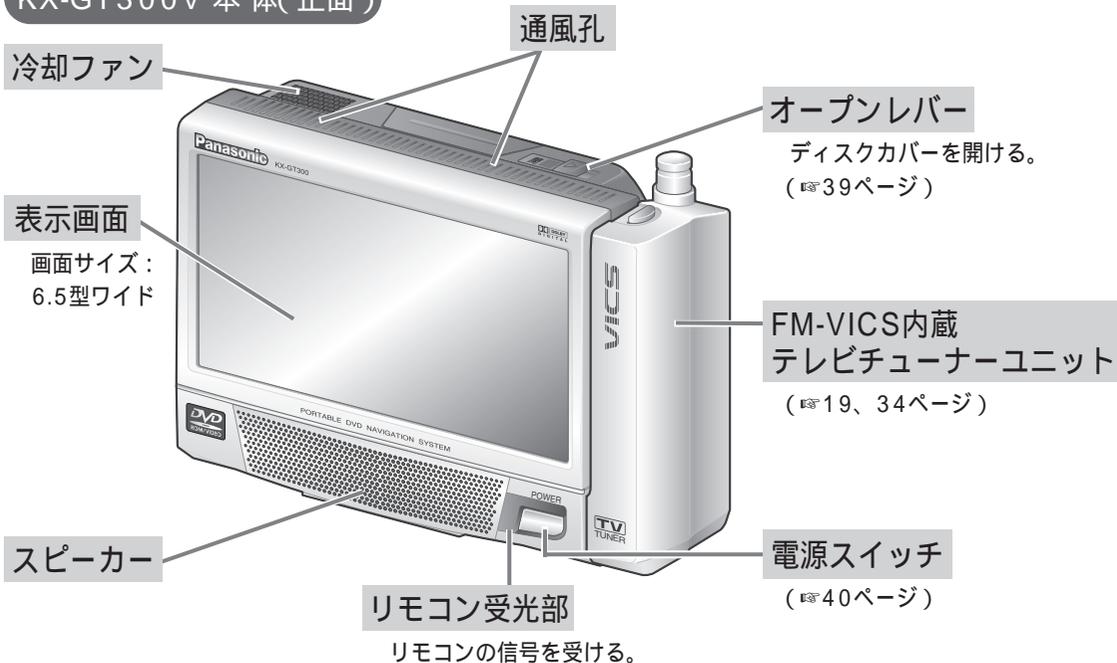
添付品
共通 <ul style="list-style-type: none"> ● 保証書: 1式 ● 取扱説明書(本書): 1冊 ● ダッシュボードスタンド取付説明書: 1冊 ● VICS情報有料放送サービス契約約款: 1冊 ● マップコードインデックス(ドライブ編): 1冊 (2002年3月発行)
KX-GT300Vのみ <ul style="list-style-type: none"> ● 別冊 取扱説明書: 1冊 ● 利用できる通信機能と電話機の対応一覧表: 1枚

付属品 (KX-GT300V)	
ジョイスティックリモコン  1個	自立航法ユニット内蔵 GPSアンテナ(長さ:3.5 m)  1個
リモコンホルダー (ジョイスティックリモコンに 取り付けてあります。)  1個	台座  1個
コードクランパー  1個	アンテナベース  1個
車速パルス入力コード付 カーバッテリーコード(長さ:2 m) パーキングブレーキセンサーコード付  1本	マジックテープ  1個
圧着式コネクタ (パーキングブレーキセンサーコード接続用、 車速パルス入力コード接続用)  2個	

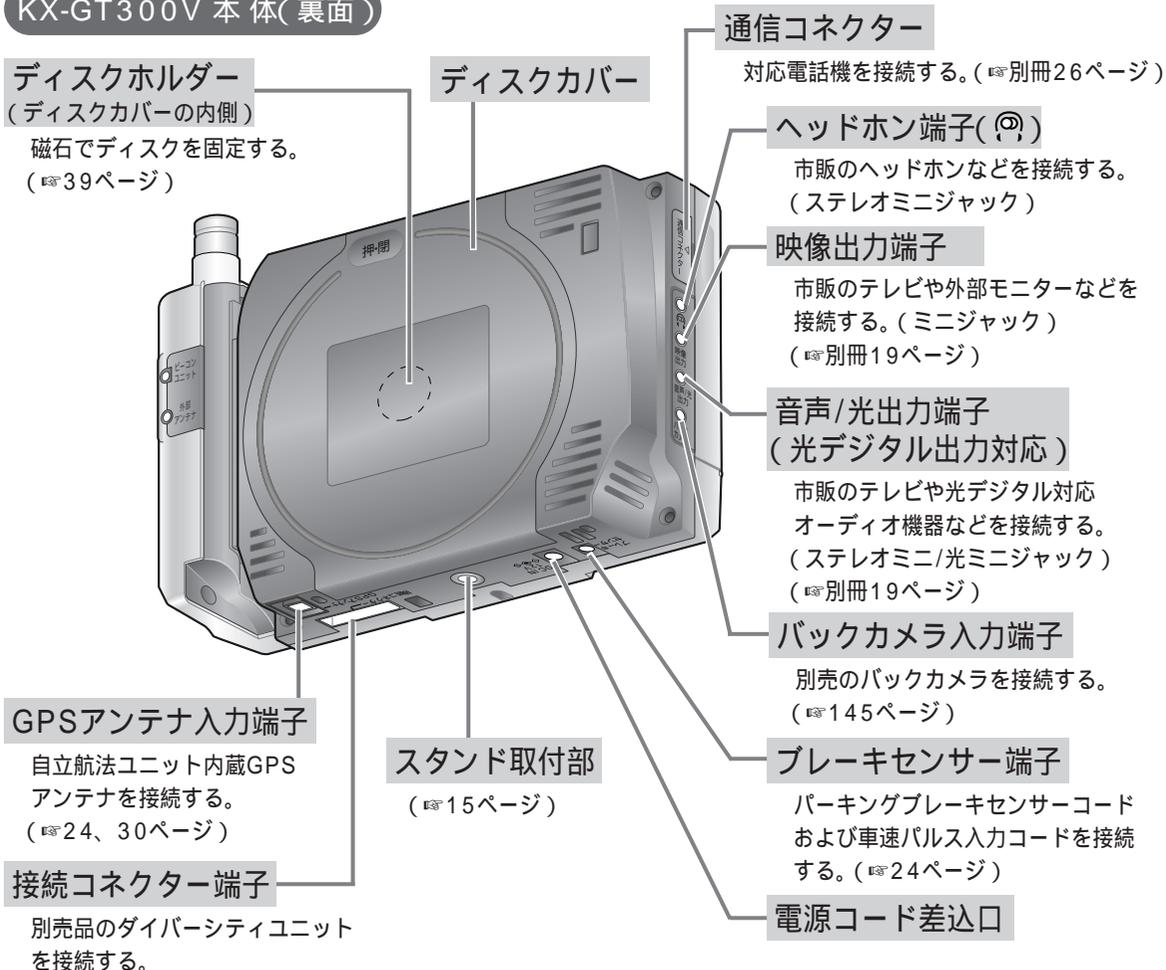
付属品 (KX-GT200V)	
ジョイスティックリモコン  1個	GPSアンテナ(長さ:5 m)  1個
リモコンホルダー (ジョイスティックリモコンに 取り付けてあります。)  1個	防水パッド  1個
カーバッテリーコード (長さ:2 m) パーキングブレーキセンサー コード付  1本	GPSアンテナベース (GPSアンテナ車内設置用)  1個
	コードクランパー  3個
	圧着式コネクタ (車速パルス入力コード接続用)  1個

各部のなまえとはたらき

KX-GT300V 本体(正面)

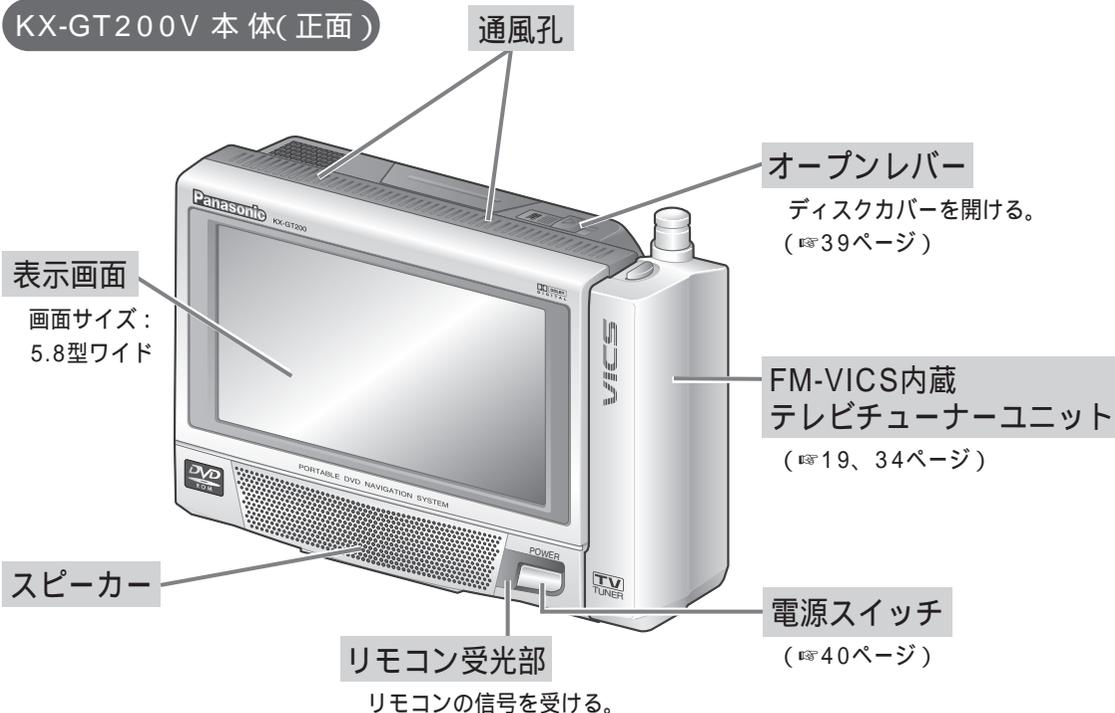


KX-GT300V 本体(裏面)

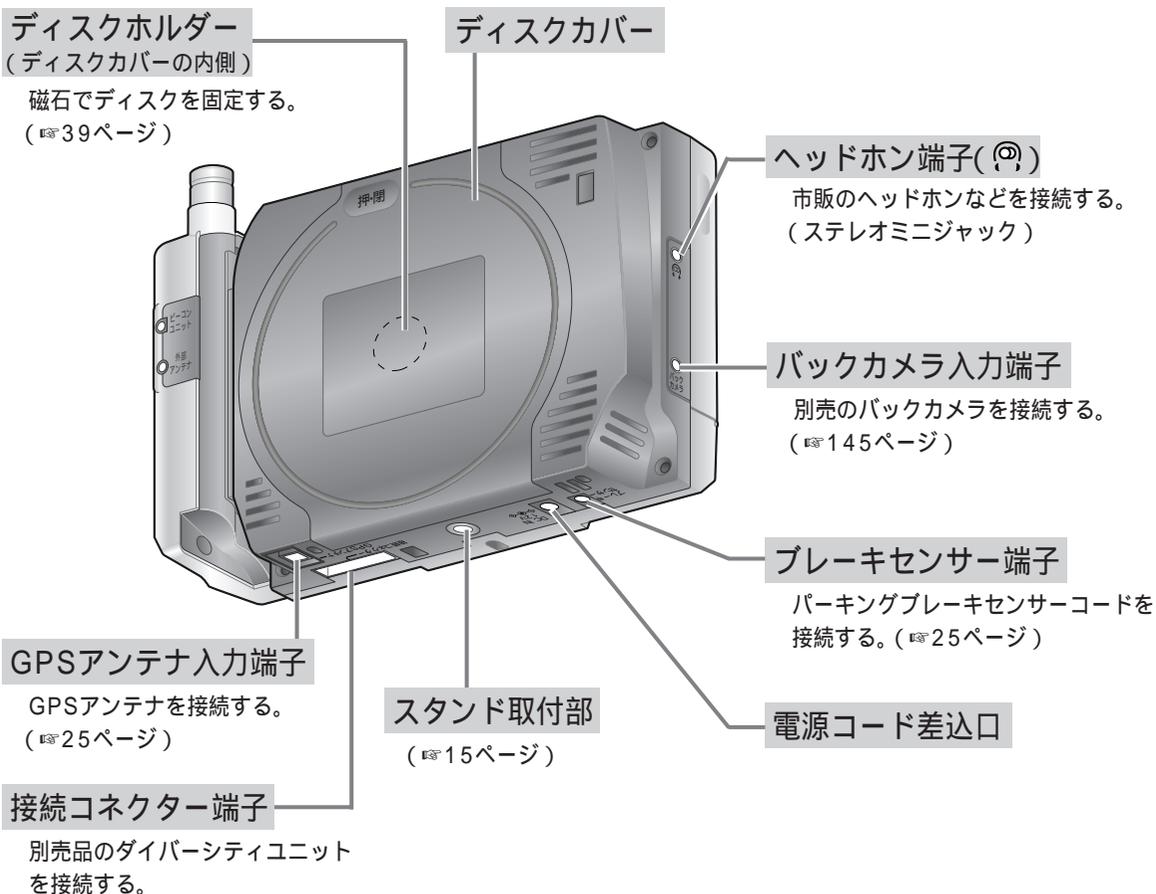


各部のなまえとはたらき

KX-GT200V 本体(正面)



KX-GT200V 本体(裏面)



FM-VICS内蔵テレビチューナーユニット

テレビ用ロッドアンテナ(伸縮式)

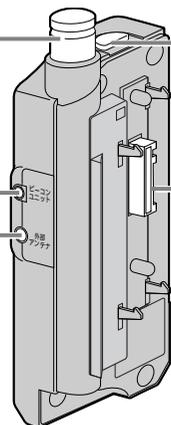
のばしてテレビ画面の映りを調整する。
(☞133ページ)

ビーコンユニット接続端子

別売の光/電波ビーコン対応VICSユニット
を接続する。

外部アンテナ入力端子

FM多重用(VICS)フィルムアンテナや別売
のテレビ用ロッドアンテナを接続する。
(☞34ページ)



リリースボタン

ナビゲーション本体や別売のダイバーシティ
ユニットから取り外すときに押す。

テレビチューナーコネクタ

ナビゲーション本体または別売のダイバー
シティユニット(KX-GNT70または
KX-GNT70ANTに付属)と接続する。

(裏面)

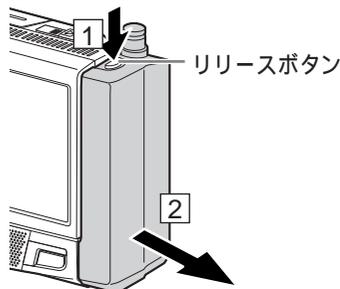
FM-VICS内蔵テレビチューナーユニットの着脱のしかた



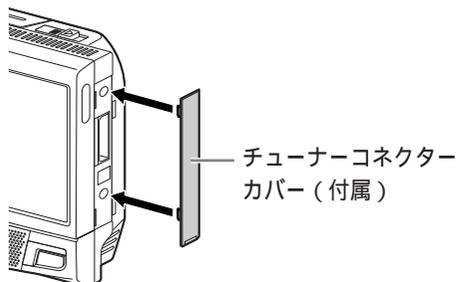
- FM-VICS内蔵テレビチューナーユニットを着脱するときは、電源を切ってください。

取り外しかた

- 1 リリースボタンを押したまま(1)、
テレビチューナーユニットを矢印の方向に
取り外す(2)



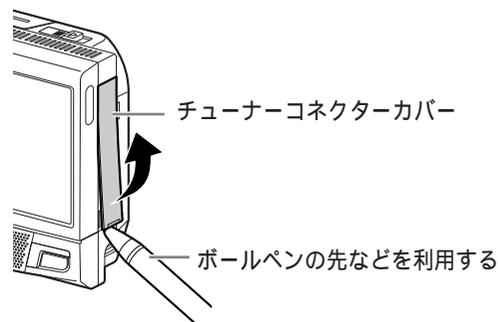
- 2 付属のチューナーコネクタカバーを
取り付ける



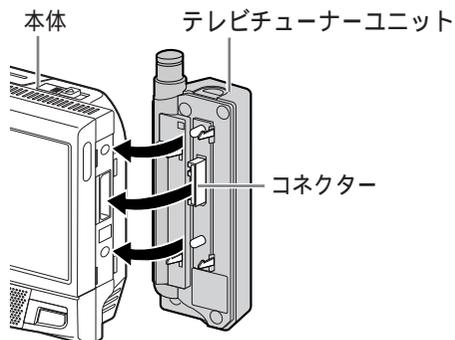
- テレビチューナーユニットを外したときは、チュー
ナーコネクタカバーを取り付けてください。

取り付けかた

- 1 チューナーコネクタカバーを取り外す



- 2 本体とテレビチューナーユニットの
コネクタの位置を合わせて取り付ける



各部のなまえとはたらき

ジョイスティックリモコン

地図ディスクを入れているときはたらき
(イラストはKX-GT300Vのリモコンです)

スライドカバーを閉じているとき

行き先キー

- 行き先メニューを表示する。
(☞55ページ)

渋滞キー

- 渋滞メニューを表示する。
(☞55、80ページ)

現在地キー

- 現在地を表示し、案内を開始する。(☞44ページ)
- リクエスト案内を使用する。
(☞76ページ)
- テレビのチャンネル番号を表示する。(☞133ページ)

縮尺キー

広域(▲)

表示中の地図画面より広い範囲を表示する。

詳細(▼)

表示中の地図画面より詳しく表示する。

- (☞52～54ページ)
- メニュー画面のページ送り
(☞55ページ)やホームページ
を見るときに画面を動かす。
(☞別冊42ページ)
- テレビのチャンネルを選ぶ。
(☞132ページ)

オートメモリキー

- テレビのチャンネルを登録する。
(☞131ページ)
- 登録したチャンネルを選ぶ。
(☞131ページ)

ナビ/テレビ画面切替キー

- 地図画面とテレビを切り替える。
(☞131ページ)

カーソル/決定キー

- 地図を動かす。
- メニューの項目を選ぶ。



- メニューで選んだ項目を決定する。
(地図画面・案内中)(☞55ページ)
- テレビの画面の明るさを調整する。(☞134ページ)



もよりキー

- もより検索画面(周辺の施設などの情報を検索するための画面)を表示する。(☞116ページ)

帰宅キー

- 自宅までのルートを作り、案内を始める。(☞65ページ)

画面モード切替キー

- 画面モードメニューを表示する。
(☞50、72ページ)
- 約1秒間押し、スタンダードビューとパイロットビューが切り替わる。(☞50ページ)
- テレビの表示サイズを切り替える。
(☞133ページ)
- ホームページのフレームを選ぶ。
(☞別冊44ページ)

音量キー

- 音量を調整する。
(☞54、133ページ)



インターネット使用時 (KX-GT300Vのみ)

スライドカバーを開いているとき

リモコン送光部

- 本体のリモコン受光部に向けて操作する。

戻るキー

- 選択中のメニューを前の画面や地図画面に戻したり、動作を取り消す。

削除キー

- 入力した文字を1文字削除する。(P.101)

変換キー

- 入力できる文字の種類を変えたり、ひらがなを漢字に変換する。(P.101)

スライドカバー

- 10キーを操作するときを開く。

キーの操作音について
キーを押すと「ピッ」と鳴ります。
(テレビ、DVDビデオ、音楽CDでは鳴りません。)
「ピピピ」と連続して鳴ったときは、そのキーがはたらかないことをお知らせします。

メニューキー

- メインメニューを表示する。(P.55)
- テレビの映像を調整する。(P.134)

確定キー

- 入力した文字や数字を確定する。(P.101)

10キー(テンキー)

- 文字や数字を入力する。(P.100)
- テレビのチャンネルを選ぶ。(2桁のチャンネルは 10 を押してから入力する。)(P.132)
- 2 、 8 でパイロットビューの視点を変える。(P.51)
- 4 、 6 でスタンダードビュー/パイロットビュー地図を回転させる。(P.51)
- 5 で地図を北上にする。(P.51)
- ショートカットキーとして使用する。
 X : 住所検索画面を表示。(P.105)
 F : マップコード入力画面を表示。(P.111)
 0 : 電話番号検索画面を表示。(市外局番の1桁目の「0」が入力された状態)(P.107)

ジョイスティックリモコンの使いかた

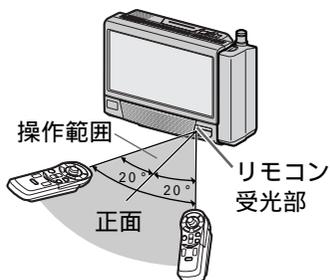
スライドカバーの開けかた



スライドカバーの閉めかた



「カチッ」と音がするまで閉めてください。



各部のなまえとはたらき

ジョイスティックリモコン

DVDビデオディスク (KX-GT300Vのみ) / 音楽CD (音楽ディスク) を入れているのはたらき

停止(■)キー

- DVDビデオ/音楽CDの再生を停止する。(☞136、別冊7ページ)

戻るキー

- 選択中のメニューを前の画面に戻したり、動作を取り消す。

TOPメニューキー

- DVDビデオのタイトルメニューを表示する。(☞別冊11ページ)

サーチ(▶▶, ◀◀)キー

- DVDビデオ/音楽CDの早送り/早戻しを行う。(☞136、別冊7ページ)
- DVDビデオのチャプターや音楽CDの曲の頭出しをする。(☞136、別冊8ページ)

DVD/テレビ画面切替キー

- DVDビデオ/音楽CDとテレビを切り替える。(☞131ページ)

一時停止(⏸)キー

- DVDビデオ/音楽CDの再生を一時停止する。(☞136、別冊6ページ)

再生(▶)キー

- DVDビデオ/音楽CDの再生を開始する。(☞136、別冊6ページ)

メニュー(DVD)キー

- DVDビデオのメニュー画面の表示や、DVDビデオの設定をする。(☞別冊11、12ページ)
- 音楽CDの画面の明るさやリピートの設定をする。(☞136ページ)

画面表示切替キー

- DVDビデオの状態表示画面を表示する。(☞別冊11ページ)

画面モード切替キー

- DVDビデオの画面の表示サイズを切り替える。(☞別冊9ページ)

音量キー

- 音量を調整する。

スライドカバーを開いているとき

10キー(テンキー)

- DVDビデオのタイトルやチャプター、音楽CDのトラックの入力をする。(☞136、別冊8ページ)
(2桁の番号は(☞)を押ししてから入力する。)



音声キー

- DVDビデオの音声を切り替える。(☞別冊8ページ)

字幕キー

- DVDビデオの字幕を切り替える。(☞別冊9ページ)

アングルキー

- DVDビデオの映像のアングルを切り替える。(☞別冊9ページ)